

Re.road株式会社が一般社団法人鳥取県eスポーツ協会と業務提携。 「ゲーミング英会話」サービスをスタート。 オンラインでの受講が可能、プログラミングコースも。

長野県を中心にeスポーツ事業を展開するRe.road株式会社（代表取締役 金井佑輔 長野県松本市）は、一般社団法人鳥取県eスポーツ協会（代表理事 渡部裕介 鳥取県鳥取市）と業務提携を行い、2021年2月1日よりゲームで英会話が学べる「ゲーミング英会話」サービスをスタートいたします。



「ゲーミング英会話」とは、オンライン上で「Fortnite」「Call of Duty」などのゲームを英会話講師と一緒にプレイしながら楽しく英会話が学べるサービスです。『世界一英語を教えるのが上手い』と言われているフィリピン人講師がゲームを通じて生きた英会話サービスを提供します。単に英語を勉強するのではなく、若者に人気のeスポーツを取り入れることで『好きなことで英語を学ぶ。』ことができ、楽しみながら実践的な英会話を身に付けられます。

使用するゲームタイトルはいずれも複数人のチームで遊ぶことが出来るタイトルとなっており、友達同士で受講することも可能です。また、PCやPS4、スマートフォンなど各種プラットフォームでの受講も可能です。ゲームの腕前も初心者レベルからで問題ありません。ゲームも英会話も上達が可能です。

また、オンラインサービスの利点として自宅が教室となりますので、コロナ禍でも安心して、気軽に楽しく勉強が出来ます。分からなかった点を重点的に確認出来るチャットサービス等もご用意しています。

「ゲーミング英会話」は毎月10レッスンで月額9,800円で提供いたします。英語でプログラミングを学べる「プログラミング英会話」コースもご用意しています。

是非、楽しく学べて身につくゲーミング英会話を体感してみてください。

その他詳細は「ゲーミング英会話」公式サイトよりご確認ください。

(公式HP : <https://gaming-english.com/>)

◆Re.road株式会社（リロード）(HP: <https://re-road.jp/> Mail: info@re-road.jp)

長野県を中心としたeスポーツの企画・運営、配信会社。全国の高校生を対象としたeスポーツの大会「GROWZ（グロウズ）」を開催中。その他松本山雅FCのオフィシャルサプライヤーや全国高校eスポーツ連盟の長野県、山梨県、新潟県支部に認定。

◆一般社団法人鳥取県eスポーツ協会 (HP: <https://tottori-esports.com/> Mail: info@tottori-esports.com)

鳥取県eスポーツ協会は、「鳥取から世界へ」という理念のもと、「eスポーツ×地方創生×グローバル人材育成」に関連する事業を行っており、eスポーツをキッカケに「時代の変化に対応できる市場価値の高いグローバル人材の育成/輩出」を目的に運営しております。